

## 論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 501 号	氏名	徳永 隆幸
学位審査委員	主査	由井 克之	
	副査	伊藤 敬	
	副査	江口 晋	
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 本研究は、免疫応答に重要な役割を担っていることが知られる転写因子 <b>interferon regulatory factor 3 (IRF3)</b> のヒト肺癌発癌における関与を明らかにしようとしたもので、目的は明確である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 患者検体 50 例を用い、肺組織標本の <b>IRF3</b> 発現分布解析、シーケンスによる <b>IRF3</b> 構造変異解析、遺伝導入による <b>IRF3</b> 機能解析と多角的に解析しており、評価できる。</p> <p>3 解析・考察の評価 肺癌組織で <b>IRF3</b> の細胞内局在異常を示した症例の検討から、新たな多型とみられる <b>IRF3</b> の変異体を発見した。この変異体は機能的にも欠陥を示すことが示唆され、今後の分子遺伝学的・細胞生物学的研究への進展が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は発癌機構の研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			